

令和5年度防災講演会の開催について

浜松市防災協会が主催する防災講演会が開催されます。

浜松市防災協会の会員事業所の職員等が幅広く参加いたしますので、お知らせいたします。

- 1 日 時 令和6年2月1日（木）午後2時00分～午後4時00分
- 2 場 所 浜松市勤労会館 Uホール
(浜松市中央区城北一丁目8番1号)
- 3 演 題 静岡県の豪雨災害等から学ぶ
～被災地支援コーディネーションの現場から～
- 4 講 師 鈴木 まり子 氏
(被災者支援コーディネーター
浜松の企業が手をつなぐ災害支援ネットワーク事務局長)
- 5 主 催 等 主催：浜松市防災協会
協賛：(一社) 静岡県危険物安全協会連合会
後援：浜松市消防局
- 6 そ の 他 取材の際の駐車場は、Uホールの第1駐車場（六間道路北側）を御利用ください。

講師紹介 鈴木 まり子 氏

<プロフィール>

鈴木まり子ファシリテーター事務所代表。特定非営利活動法人日本ファシリテーション協会フェロー、災害復興委員会メンバー。東日本大震災から現在まで被災地からの要請に応え、多様な支援活動を続けている。その経験をもとに、地域の防災リーダーや自治体向けに「災害・防災のためのファシリテーション研修」や防災訓練、防災ワークショップ、防災講座などを展開している。

熱海市の土砂災害では、7月6日に県の要請で浜松市危機管理課に入り、主にホテル避難所の支援を中心に、市内の様々な部署や社協、NPO、避難地班等と連携し、避難所が閉鎖した現在も被災者支援を継続中。静岡県浜松市在住。「浜松の企業が手をつなぐ災害支援ネットワーク（はままつ nanet）」事務局長。法政大学、静岡文化芸術大学兼任講師。静岡県防災会議委員。浜松市防災会議委員。共著『ソーシャル・ファシリテーション 「ともに社会をつくる関係」を育む技法』北樹出版（熊本地震の事例掲載）

